

# コンサート・イベント映像の機材史

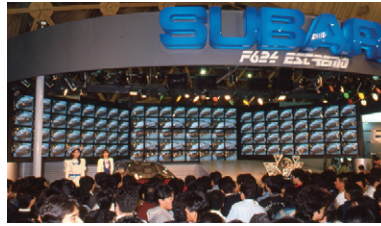
赤字…自社開発機材

1986

1987

マルチ型

**Panasonic / TM-381VG**  
28インチマルチビジョン。α-2000モニター TVをマルチ仕様で改造。積み重ね可能な箱型に改造したCRT（ブラウン管）を、目的やデザインに合わせて自由にレイアウトする映像演出の走り。外装が鉄板。調整のため高電圧部分に調整ドライバーを差し入れるが、たまに高圧基盤に触れ感電することもあった



第27回東京モーターショー1987 スバルブース

**MITSUBISHI / MM-37**  
37インチマルチビジョン。37C-960モニター TVをマルチ仕様で改造



「光が丘IMA」オープニングイベント

**Panasonic / MM-21**  
21インチマルチビジョン。TM-211Vモニター TVをマルチ仕様で改造

**SONY / MM-21HD1**  
21インチマルチビジョン。KX-21HD1をマルチ仕様で改造

**Panasonic / MM-28C**  
28インチサークルマルチビジョン。TM-281Vモニター TVをサークルマルチ仕様で改造。12台で1段の円筒形を構成

**MITSUBISHI / MM-33C**  
33インチサークルマルチビジョン。TH-33A1モニター TVをサークルマルチ仕様で改造。10台で1段の円筒形を構成



第27回東京モーターショー1987 スバルブース

OFT Multi Vision / Multi Projection CUBE

単体型プロジェクター

**GE / Talaria PJ-5155HB**  
30～300インチ用高輝度2,400ルーメン単管式プロジェクター。ライトバルブ方式によるプロジェクターで、当時としては驚異的な明るさと画質を誇った。ライトバルブ内のオイルを循環させるためにウォームアップに夏場でも40～60分必要であった。また、イベント終演後もクーリングダウンのため60分ほど動かすことができなかった

**BARCO / BARCO VISION II**  
150、200インチ用プロジェクター



**Panasonic / TH-1055**  
70～120インチ用3管式プロジェクター。グリーン基盤改造により、デュアル化を可能にした。当時、3管式プロジェクターのスタンダード



**Panasonic / TH-1270HB**  
100（フロント）、70～120（リア）インチ用ハイビジョン対応3管式プロジェクター



送出

**SONY / VO-5850**  
3/4インチテープデッキ。録再、電子編集用。ジョグダイヤル搭載のため、のちにマルチ展開確認用デッキとして活用



Player / Recorder

スイッチャー、その他

**ヒビノ / VSW-812**  
12in、8outオリジナルマトリクススイッチャー。マニュアルタイプ

**ヒビノ / HVT-2002**  
3/4インチ VTR (VP-5000、VP-9000) 用オリジナル交互運転用コントローラー

**ヒビノ / GP-1**  
オリジナルジグソーパズル製作システム。ビデオカメラやVTRの映像をその場でジグソーパズル、缶バッジ、テレフォンカードにできる。展示会や店頭でのSPツール向けに開発

**ヒビノ / GP-2**  
オリジナルジグソーパズル製作システム。ビデオカメラ、スイッチャーなど映像制作技術を駆使し、ブルーバックの前に立たせた人物と好みの背景画面を合成し、その場でジグソーパズル、缶バッジ、テレ

フォンカードにできる。展示会や店頭でのSPツール向けに開発



**ヒビノ / HBコンパイラ**  
機器制御用PCソフトウェアを開発。送出機器や拡声器、マトリクススイッチャー等を同時制御可能で、さまざまなイベントで使用された。ファクトリーオートメーションのソフトを応用したもので、1フレーム（1/30秒）ごとの映像制御を可能にすることで、マルチビジョンの映像再生をスレスレなくスムーズに行えるという、当時としては画期的なものだった

**ヒビノ / HVS-168**  
16in、8outオリジナルA/Bスイッチャー

コンサート・イベント映像の機材史

1987

マルチ型  
CRT Multi Vision / Multi Projection Cube

**Pioneer / 4面PJ RM-V100**  
40インチBOX型のプロジェクター×4面  
で80インチの大画面を構成。のちの  
キューブタイプの前身機。  
1988年開催の「ぎふ中部未来博」に  
て長期レンタル



**SONY / VPH-1040QJ**  
72～120インチ用3管式プロジェク  
ター。高輝度600ルーメン。  
当時パソコンの台頭により、機材はプレ  
ゼン時にパソコン画像をきれいに映し出  
せることが必須であった

**NEC / PJ-460**  
46インチ高輝度BOX型プロジェクター。  
家庭用大型リアプロジェクションテレビの  
業務流用であったため、テレビチューナー  
やスピーカーを内蔵



単体型  
ラジエーター  
プロジェクター

1988

**Pioneer / RM-V111**  
マルチプロジェクションキューブ。BOX型  
の40インチリアプロジェクションを複数用  
い、縦目が見立たないフラットな大画  
面を実現。  
明るい会場でも見やすく、多くの展示会  
にて使用された



**HUGHES / Model.800**  
当時画期的だった液晶ライトバルブ方  
式、単管モノクロプロジェクター。パソ  
コン信号が直接入力でき、高精細な映像を  
大型画面に表示できた



1988

**NEC / PJ-R520**  
北米向け大型リアプロジェクションテレビ  
をその形状のままレンタル運用。パソ  
コン信号の入力が可能。  
リビングにて使用するタイプで、当時のア  
メリカの流行であった家具調の外観や  
観音開きの扉が特徴であった



**CAMERON / VIDEOWALL**  
28インチマルチビジョン。  
大阪営業所で運用



**SONY / MEP-5000**  
単体で9面までの拡大が可能な拡大器

**BARCO / BARCO VISION 1500**  
98～325インチ用、1,620ルーメン、  
高輝度3管式プロジェクター。  
デュアルスタック金具を使用し、コンサ  
ートツアー案件でも使用



**HITACHI / C42-PX1 (ネオビジョン)**  
42インチBOX型プロジェクター

1989

**ヒビノ / ヒビノキューブ**  
C42-PX1 (ネオビジョン) のユニットをスチール製の堅牢な筐体  
に搭載した44インチオリジナルマルチプロジェクションキューブ。画  
質の向上と画面のサイズアップで、同業他社との差別化を図る。  
「別府国際ジャズフェスティバル・城島ジャズイン」にて運用開始。  
第28回東京モーターショー 1989でも活躍。  
システム部門は、本機を常設用に改造し、ボウリング場のレーンモ  
ニターとして800台弱販売



第28回東京モーターショー1989 スバルブース

**BARCO / DATA 1001**  
マルチスキャン液晶プロジェクター

**SHARP / XV-100Z**  
50～100インチ用、液晶プロジェクター。  
手軽に持ち出して高輝度であったため、  
さまざまなシーンで活躍。  
当時、シャープ製液晶プロジェクターを扱  
うには取り扱い&メンテナンス講習会へ  
の参加が必須であった



**Panasonic / 車載型アストロビジョン  
2、3、4号車**  
放電管を1画素とした自発光式大画面  
を大型トラックに搭載した、車載型映像  
表示システム。321インチ。  
場所を選ばず、直射日光や雨天等の天  
候にも左右されないことから、F1等多く  
の屋外イベントで使用された。3台導入



自発光型  
FDI Display / PDP / LED Display



**SONY / VP-9000A**  
3/4インチテープデッキ。複数台を制御  
することにより、マルチビジョンやキューブ  
等の送出機器となり、さまざまな展示会  
にて使用された

**Pioneer / LD-V600A**  
業務用レーザーディスクプレイヤー。テー  
プに比べ劣化せず、高速サーチが可能  
なため、中長期の展示会や博覧会等  
の多様な演出で使用された。  
ピックアップが壊れやすく、輸送の際にネ  
ジ留めが必要だった



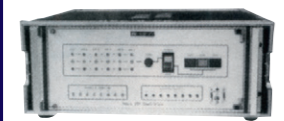
**FUJIX / P-4S**  
静止画ビデオファイル。それまで主流だっ  
たスライドマルチのビデオ版。FUJIXマ  
ルチの名称で運用



送出  
Player / Recorder

スイッチャー、その他  
Switcher, etc.

**ヒビノ / HVC-6**  
3/4インチVTR (VP-5000、VP-  
9000) 用オリジナルコントローラー。最  
大6台まで、同時スタート可。RS-  
232C制御可



**ヒビノ / MV-9SLS**  
3in, 9outオリジナルマトリクススイッ  
チャー。オートタイプ (パターン固定)

**ヒビノ / MS-1600**  
40in, 40outオリジナルマトリクススイ  
チャー。  
マルチビジョン全盛期に、多彩なマルチ  
展開をスムーズに行うために開発

**ヒビノ / HVT-10**  
3/4インチVTR (VP-5000、VP-  
9000) 用オリジナルコントローラー。最  
大9台まで、同時スタート可。自動運転  
用

**ヒビノ / HVT-3000**  
3/4インチVTR (VP-5000、VP-  
9000) 用オリジナルコントローラー。2台  
同時スターター

**ヒビノ / HLT-10**  
オリジナルレーザーディスクコントローラー。  
LD-V600を10台まで、同時スタート可

**ヒビノ / VQ-205HF**  
映像分配器。コンポジット用5分配×2  
系統 or 10分配×1系統



**FAIRLIGHT / CVI**  
ビデオエフェクター。タッチパッドやフェ  
ーターで入力したビデオに色や模様をか  
ぶせ、リアルタイムに加工&送出するこ  
とが可能



**ヒビノ / VQ-300HF**  
映像分配器。コンポジット用5分配×2  
系統 or 10分配×1系統



# コンサート・イベント映像の機材史

赤字…自社開発機材

1990

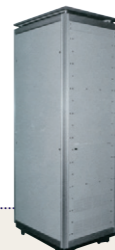
マルチ型  
CRT Multi Vision / Multi Projection Cube

**ヒビノ / MP-100**  
マルチシステム用拡大器。三洋電機との共同開発。当時の拡大器としては最高画質を誇った。もとは三洋電機内部の映像研究用に開発されていたもの。ヒビノの意見を求められたのがきっかけで、共同開発に発展した。1990年のビジネスショウ ゼロックスペースにて運用開始。システム部門で5台ほど販売



単体型プロジェクター  
Projector

**ヒビノ / HD-100**  
おそらく世界初のHD×12面拡大器。MP-100のHD版として、三洋電機と共同開発。東京モーターショー、マイクロフイベント等で活躍した

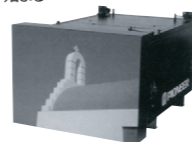


1991

**Panasonic / TH-43CBGV2**  
43インチマルチプロジェクションキューブ



**Pioneer / RM-V2000**  
40インチマルチプロジェクションキューブ。RM-V111の改良型後継機で、本機の登場により各メーカーのキューブ開発合戦が始まる



1992

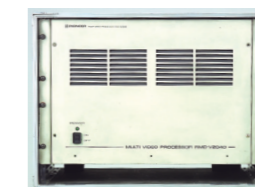
**HUGHES-JVC / ILA-M315G**  
CRT感応デバイスにより、高輝度・高周波数の映像信号に対応



1993

**Synelec / PG-10 / PRISM GRAPHIC**  
コンピューター映像をリアルタイムに高画質に拡大できる拡大器。周波数の異なるソースの同時表示が可能

**Pioneer / RMD-V2040**  
単体で16面拡大が可能な拡大器



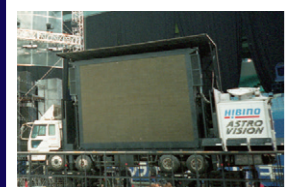
**BARCO / DATA 5000**  
大型液晶プロジェクター。簡単設置・調整が可能で、以前より専門技術が必要としなくなった

**GE / Talaria TLV-Turbo**  
よりレベルアップされたTalariaを3台使用し、当時としては画期的な5,000ルーメンという明るさで最大600インチまで可能。より高輝度・高画質に、HDにも初対応。フラッグシッププロジェクターとして多くの現場で活躍した。1992～2000年に開催された「ハイビジョン・オペラシアター」における運用について、NHK名古屋放送局より感謝状を拝受した



自発光型  
FD / Display / PDP / LED Display

**Panasonic / 車載型アストロビジョン5号車**  
260インチ車載型、CS受信アンテナ搭載機。高輝度高精彩5,000nit、重量約20t



**Panasonic / 車載型アストロビジョン6号車**  
250インチトレーラー型、2.2mリフトアップ可能、発電機搭載タイプ



**Panasonic / アストロビジョン7号機**  
260インチ常設型。「まつり博・三重'94」にて使用

送出  
Player / Recorder

**SONY / CRVシリーズ**  
LVA-7000、LVR-3000N  
追記型レーザーディスク。片面の記録時間が24分という制約があったものの、従来のレーザーディスクに比べ、焼き込みスピードが格段上がったこと、コンポーネント収録による画質向上により、展示会送出のスタンダードとなった



**Pioneer / LD-V800、V-530A**  
LD-V600の後継機。さらに高速サーチが可能になった



スイッチャー、その他  
Switcher, etc.

**ハイビジョン収録車**  
メルセデス・ベンツのトランスポーター711Diに最新のハイビジョン機材を搭載。カメラHDC-300 (SONY)、レンズHV5×8.5B (Canon)、R10×12AED-HD (Nikon)、VTR HDD-

1000 (SONY)、マスターモニター HTM-2003D (ikegami)、HDM-3030 (SONY) など



**Chromatek / 9120A、9135**  
高性能ダウンコンバーター。当時では世界一といわれるほど高画質にCG映像をビデオ信号に変換できた



**衛星受信システム**  
全国30拠点に衛星受信システムを配備し、100ヵ所サービス体制「ヒビノネット」を構築。各会場で大型映像を使用するさまざまなクロスト・サーキットイベントをサポートした

**ikegami / HL-55+TAP-300**  
中継プロダクションでは業界標準となっていたカメラシステムとプロダクションスイッチャー

資料編  
HIBINO 50th ANNIVERSARY

コンサート・イベント映像の機材史

# コンサート・イベント映像の機材史

赤字…自社開発機材

1996

マルチ型  
CRT Multi Vision / Multi Projection CUBE

**TOSHIBA / P4130VH**  
41インチマルチプロジェクションキューブ。オリジナルの吊り構造によって、従来以上の大画面や、コンサート演出など、より多彩な演出が可能になった。東芝との共同開発。テレビ番組などで多く採用され、LEDディスプレイが全盛になり他機種が廃棄される中、最後まで残ったキューブ



単体型プロジェクター  
Projector

**BARCO / DATA 8100**  
液晶プロジェクター。1,700ルーメン



自発光型  
FDI Display / PDP / LED Display

**Techtronix / PDR204D, PDR100**  
初のハードディスクレコーダーとして導入。クリップ単位の素材管理や、4chマルチ送出等の高い信頼性とSDIに対応した高画質化が高く評価され、他社に先駆けてデジタル化への対応を進めるきっかけとなった



送出  
Player / Recorder



スイッチャー、その他  
Switcher, etc.

**Chromatek / 9122**  
高性能ダウンコンバーター

**ヒビノ / VSW-1201**  
NTSC用12in, 1outの簡易スイッチャー。6入力が主流だった中、多チャンネルのスイッチャーを製作。システム部門で7台販売



**ヒビノ / VEQ604**  
6ch映像分配器。3Uの筐体に6ch各4出力あり、コンパクトかつ、セクターにより各チャンネルの監視が可能になった。20台前後製作



1997

**Panasonic / メディアランナー**  
170インチ車載型LEDディスプレイ。簡単設置、省スペース。全国10台のネットワークで運用（当時）。長野冬季オリンピックから本格運用開始。屋外イベントシーズンになると、いまだに引き合いが多い



**Panasonic / FT-30**  
30mmピッチ放電管方式ディスプレイ。より改良されたアストロビジョンをモジュール化することによって、車載型では不可能だった場所（高所等）に設置可能になった。これにより、大型コンサートへの応用も盛んになり、現在のコンサート市場拡大の礎となった。自立もできたためスポーツや官公庁のイベント等にも使用され始めた。長野冬季オリンピックにて運用されたものを購入



長野冬季オリンピック

**ヒビノ / Control Builder**  
HBコンパイラの進化版。プログラムのキーボードへの割り付け等が可能になり、よりフレキシブルに制御可能になった。映像信号とのGenLock機能を駆使して、より厳密な制御が可能にした

1998

**ヒビノ / SDP-16**  
高解像度拡大器。VGA～SXGAまでのPC信号とSDI信号の入力可。東京証券取引所にも納入



**NEC / XL-3500J**  
新しいデバイスとしてDLP方式の登場。均一性が高まり高輝度化の加速が始まる。3,500ANSIルーメン



1998

**SONY / RVP-411DJS**  
0.2mm極細目地スクリーンをキューブ。オリジナル拡大器SDP-16との併用で、より高精細な映像表現が可能になった。ソニーに特注品として共同で開発。筐体、高圧回路、デフォーカスを変更した



第35回東京モーターショー2001 日産ブース



**NEC / XL-6500J**  
XL-3500の上位機種。6,500ANSIルーメン

**HITACHI / L70-9550-S**  
小型の液晶プロジェクターを内蔵したBOX型プロジェクター

**Pioneer / PDP-V7**  
40インチプラズマディスプレイ。薄型軽量で当時140万円もしたが業界スタンダード機種となる。後継機のPDP-V402もヒット商品。薄型軽量の利点を生かし、展示会等で天井や壁掛けで多用された



**ikegami / DNE-11**  
SDI対応HDDLレコーダー。池上通信機との共同開発。ベータカムやCRVが全盛の中、いち早くヒビノの映像オペレーターの声を反映し開発した。SDI対応HDDLレコーダーの先駆け。取替式AVID HDDユニットシステムを導入し、現場への汎用性も高かった。従来のProfileシリーズに比べ、小型・低価格化が進み、より多くの導入を促した。30台程度運用。レンタル各社へ多数販売した



**SONY / DSC-1024G**  
INDIEが出るまでの間、この機材がダウンコンバーターの世界標準機であった。安価で簡単なオペレーションもヒットの要因

**Extron Electronics / UK2kit, UK4kit**  
各種コンピューターの信号を変換するために必要なケーブルや補正器などが一式トランクに入った便利機材



**ヒビノ / DAS-V16**  
1in, 3out×16ch映像分配器。VEQ604の老朽化に伴う入れ替えとして開発。VEQ604の不具合点を改良し、故障率が大幅に改善。16台製作



**Folsom / VFC-2200**  
世界初のRGBシームレススイッチャー。解像度の違う信号をノックで、しかもディノルプでスイッチングできた初のスイッチャー

2000

**Panasonic / TH-D9600J**  
プロジェクターもついでに10,000ルーメンを突破



**PROJECTAVISION / DHT-21**  
小型のDLPプロジェクターを内蔵したBOX型プロジェクター。BOX型では珍しい海外製



**Panasonic / GS-200**  
20mmピッチLEDディスプレイ。可搬型モジュールタイプ。LEDを採用し、省電力。自立も対応。シドニー夏季オリンピック、ソルトレイクシティ冬季オリンピック、F1などのスポーツイベント、コンサート、式典等で活躍した

2001

単体型プロジェクター  
Projector



**Panasonic / TH-D7600**  
DLPコンパクトモデルの誕生。6,000ルーメンながら、カラーマッチング機能やエッチング機能により、複数画面演出の可能性を広げた。小型で取り回しも良く、ホールツアーでも多く使用

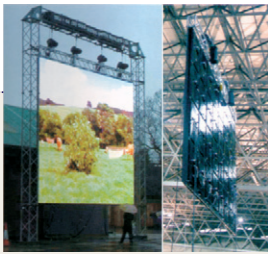
**NEC / PX-61XM1**  
61インチプラズマディスプレイ。プラズマディスプレイも大型化。当時の代表的な機材



2002

自発光型  
FDT Display / PDP / LED Display

**Chromatek / GS-60**  
6mmピッチLEDディスプレイ。ヒビノクロマテック社との共同開発。筐体、プロセッサ、LEDパネル、伝送方式等の各要素において他社を圧倒する性能により、国内はもとより、海外モーターショーのスタンダードとなった



**UNITEK DISPLAYS / GS-250**  
25mmピッチLEDディスプレイ。より軽量化、薄型化が進んだ。リギング金具がトラス型を使用し施工条件も柔軟になった。ヒビノ製プロセッサをカスタムして使用

**ヒビノ / GS-100 (旧)**  
ヒビノ製10mmピッチ自立式箱型LEDディスプレイ



**LIGHTHOUSE / LVP1650-D**  
16mmピッチ屋外型LEDディスプレイ



第59回毎日甲子園ボウル

2003

送出  
Player / Recorder

**QuVIS / QuBit DVS / HSP-800**  
マルチフォーマットディスク/ハイビジョンディスクレコーダー。従来はHDCAM等のテープ送出しかハイビジョンを送出する方法がなかったが、本機材により長期展示会へのハイビジョン導入が可能となった。QuBitはデジタルシネマ対応



**Roland / DV-7PR**  
放送局向けが多かった送出機器に対し、業務用目的で製作されたディスクレコーダー。オペレーション用のアプリケーションを搭載し、直感的なオペレーションが可能。ローコストで業界スタンダードとなる。映像素材が入ったHDDを持ち運べるため、ツアー案件などでは現地で本体のみ用意してHDDだけを持ち歩くことでスタッフの負担が軽減した



**ヒビノ / MS-16K**  
128in、128outマトリクススイッチャー。MS-1600の後継機。PCで制御しフレーム(1/30秒)での高速切り替えが可能で、マルチ展開のミスをなくした。モーターショー向けに開発。のちに大型展示会でも使用された



**FSR Inc. / ON-2000**  
シームレススイッチャー。VFC-2200の後継で、より高画質化したスケーラーとルーターを内蔵。使い勝手を向上させ、プレゼンテーションスイッチャーとしてのスタンダードとなる



**ヒビノ / DLC-118HD、IMC-880**  
ヒビノ製LEDプロセッサ及びインターメディアコンバーター。ほとんどの映像フォーマットに対応したスキャンコンバーターと、より高画質・高信頼性・高運用効率を実現したフルHD対応LEDプロセッサで、GS-60以降に使用されている



DLC-118HD

IMC-880

**ヒビノ / VQ-400HE**  
映像分配器。コンボジット用5分配×2系統 or 10分配×1系統。ノイズカット機能搭載。サイズも従来の2/3になり、EIAラックに横3台セット可能。60台前後製作



Switcher etc.

2004

**Panasonic / TH-D7700**  
7,000ANSIルーメンDLPプロジェクター。高輝度で価格も安く業界スタンダードとなる。小型で取り回しも良く、ホールツアーでも多く使用



**NEC / HL12000Dsx+**  
11,000ANSIルーメンDLPプロジェクター



**ヒビノ / RIGGING MOVER**  
吊り構造と発電機を内蔵したまったく新しいコンセプトの屋外映像表示用トレーラー。従来の車載型LED画面の弱点であった、高い場所への設置を簡素化



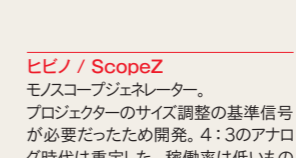
**doremi / V1x2**  
2系統ビデオチャンネルを持ったハードディスクレコーダー。73Gのハードディスク搭載により、最高画質で約100分の収録が可能。主にコンサート案件で使用した



**VISTA SYSTEM / Spyder**  
高性能スケーラー。複数PIP、マルチ出力等、ワイドスクリーン演出に特化した機能を併せ持ったプレゼンテーションスイッチャー。本機にしかできない演出もあり、いまだに使用されているコンサートもある



**BARCO Folsom / Encore**  
Spyderに遅れること1年。当時最も高性能なスケーラーを内蔵したマルチPIPプレゼンシステム。コントロールパネルによるオペレーション環境と、スケーラブルに入出力を構成できる多様性により、拡大著しいコンサート市場においても、オペレート卓としてスタンダードになった。第39回東京モーターショー 2005にて運用開始



**ヒビノ / ScopeZ**  
モノスコープジェネレーター。プロジェクターのサイズ調整の基準信号が必要だったため開発。4:3のアナログ時代は重宝した。稼働率は低いものの、20台ほど現役

**Folsom / ScreenPro Plus**  
16in、4outのマルチスクリーンシームレススイッチャー

**ikegami / HDK-79EX + TD-370**  
カメラ中継システムもフルデジタルHDCIに対応



コンサート・イベント映像の機材史

資料編  
HIBINO 50th ANNIVERSARY

2006

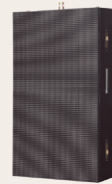
マルチ型  
CRT Multi Vision / Multi Projection CUBE

**NEC / HL16000HD**  
DLP方式による解像度がついに2Kになる



自発光型

**ヒビノ / GS-100**  
ヒビノ製屋外型10mmピッチLEDディスプレイ。防水型SMD筐体を採用。従来の屋外型に比べ、高コントラスト、高解像度化が進み、ヒビノの屋外型の主流となった



**ヒビノ / LED Strips**  
ヒビノ製6mmピッチLEDパネルを棒状の専用フレームに取り付け、多様化する映像表現に対応。テレビ番組セットの階段ケコミなどで活躍



**ヒビノ / GS-30**  
ヒビノ製高精密3mmピッチLEDディスプレイ



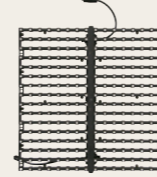
Rush Ball 06



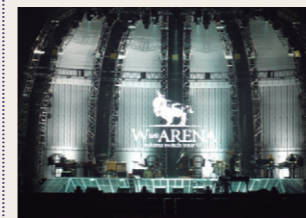
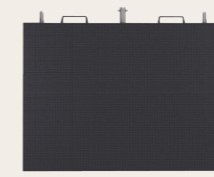
FDT Display / PDP / LED Display

2007

**ELEMENT LABS / STEALTH**  
25mmピッチLEDスクリーン。従来のLEDスクリーンに比べ超軽量。重厚な構造物を必要としないため、舞台デザインへの映像使用が革命的に進歩した。シースルー効果もあり、拡大著しいコンサート市場において、ヒビノの高シェア獲得に大きく貢献することになった



**ヒビノ / GS-60B**  
ヒビノ製6mmピッチブラックタイプLEDディスプレイ。GS-60の進化版。引き締まった黒と深い色再現性、高い筐体精度により、いまだに評価が高く、多くの大型展示会で使用されている



スキマスイッチ ARENA TOUR "W-ARENA"

2008

**CHRISTIE / Roadster S+20K**  
20,000ルーメン突破



送出

**DVS / Pronto HD 800**  
ハードディスクレコーダー。編集機能を搭載し、編集後任意のタイムコードの設定が可能。これにより、外部同期の複雑さが軽減した



**ikegami / DNE-31**  
DNE-11の後継機。音声出力数が2chから4chになる



**RolamD / PR-80**  
従来のDV-7PRよりディスクレコーダーに特化させることにより、大幅に使い勝手を向上。業界スタンダードとして、23台保有



**MacProシステム**  
他のどのシステムよりも早く、のちの映像データのスタンダードになるApple ProRes422コーデックを使用したデータ列による映像送出システムを構築



**Gigabit Systems / JP2pro 750R**  
ハードディスクレコーダー。可逆ロスレス収録で約4時間の収録が可能



**Roland / PR-1000HD**  
PR-80のHD版。HD映像を最大40時間再生できる



Player / Recorder

**doremi / V1-UHD**  
ハイビジョン非圧縮ディスクレコーダー。V1×2のHD版。非圧縮で映像を劣化なく約30分の収録が可能。また、別途RAIDユニットを接続することで約90分の長時間収録が可能



**CATALYST v4**

静止画、動画をレンダリングせずにさまざまなパターンイメージに変換。DMXコントローラーにて管理、保管、送出行を可能にするメディアサーバー。LEDビデオスクリーンのためのDMXピクセルマッピング機能や、マトリクスアウトのような概念のサブミックス機能を搭載したソフトウェア (Mac専用)

**ヒビノ / VMCボックス**  
SDI信号変換器。SDI信号を光信号に変換するSTRATOS VIDEOの小さな変換器を4台搭載しており、BELDENの光ケーブルと接続し、4ch長距離伝送できるもの。この機材の登場により大規模イベントやコンサートでのケーブル配線の効率が飛躍的に上がった。当時、STRATOS VIDEOとBELDENの代理店を行っていたことから、安価に製作できた。11式製作

**ヒビノ / ScopeZ2**  
ScopeZのHD版。モノスコープ以外のパターンも書き換え可能。バッテリーでも稼働するためプロジェクター出勤案件では重宝。25台製作

スイッチャー、その他  
Switcher, etc.

**FSR Inc. / INDIE400HD**  
1Uという小筐体に、あらゆるフォーマットの信号変換が可能で高性能スケーラーを内蔵。その性能の高さから業界スタンダードとなった。「SUMMER SONIC」など海外アーティスト持ち込みの映像システムでも使用されており、世界標準機となっている



**ヒビノ / DLC-612**  
ヒビノ製4K対応LEDプロセッサ。画面回転機能やユニットジャンプ機能、ガマ補正機能等により、ヒビノが所有しているLEDの高画質化を支えた

**System7000 & Force Conexxion**  
新規開発のSystem7000と新しい制御アプリケーションの組み合わせにより、複数デバイスの同時制御、タイムコードチェイスが可能になる。新しいGUIを使用したプログラム編集を実現。主にモーターショー等の大規模な展示会で威力を発揮

**ヒビノ / DAS-V08 SDI**  
SDI信号用映像分配器。4分配×8系統。分配信号の監視用にセレクター機能も搭載。セレクターボタンは操作性向上のため別ユニットになっており、ケーブルで延長して操作できた。DAS-V16のSDI対応機材として、20台製作



**Panasonic / AV-HS400A**  
マルチフォーマットライブスイッチャー。非同期入力に全ch対応したことマルチビューワ内蔵により、オペレート環境を飛躍的に簡素化



# コンサート・イベント映像の機材史

赤字…自社開発機材

2009

2010

2011

2012

2013

2014

単体型プロジェクター  
Projector

**Panasonic / PT-DZ8700**  
低コスト、小型軽量、均一性向上、防塵対策により、ハンドリングが大幅に改善された。マルチスクリーン演出の拡大にも大きく貢献。  
100Vでドライブでき運用面でも利便性向上



**Panasonic / PT-DZ21K**  
DLP 2kチップによる20,000ルーメン汎用型




第43回東京モーターショー2013 スバルブース

自発光型  
FDI Display / PDP / LED Display

**ヒビノ / RIGGING MOVER Jr.**  
従来のRIGGING MOVERをより小型化。吊元が旋回可能になったことにより、自由度の高い設営を可能にした



第64回さっぽろ雪まつり ©HTB


**digIFLEX**  
ラバー素材で作られた、湾曲可能な10mmピッチLEDパネル。磁石での着脱によりフレキシブルなデザインに対応



**ヒビノ / VB-9**  
ヒビノ製9.5mmピッチブラックタイプLEDディスプレイ。画素ピッチは細かいままで軽量化を実現。新開発ブラックマスクにより暗転時の漆黒を表現。高画質なステージ演出のスタンダードとなる



**PIXLED / F30L**  
30mmピッチLEDスクリーン。従来にも増して超軽量のメッシュ構造により、透過率55%を実現。国内最大級の導入により、コンサート市場の拡大に貢献



**PIXLED / F18L**  
18mmピッチLEDスクリーン。F30Lよりさらにきめ細かく、柔軟なメッシュ構造のため、さまざまな演出プランに対応可能。国内最大級の導入実績



**PIXLED / F9L**  
9mmピッチLEDスクリーン。F18をさらに高精細化。マグネットロック等の採用により従来より短時間で大画面の設置が可能になった



**LedGO / Black Spinel Tiles**  
床置きタイプ10mmピッチLEDディスプレイ。パネル単体の四隅にある加圧センサーで画面のどこに重さがかかっているかを位置情報として認識し、足の動きと映像を連携させることが可能なINTERACTIVE FLOOR。耐圧ガラスを使用し、2,000kg/m<sup>2</sup>の荷重に対応。防水のため、屋外での使用も可能。コンサートツアー案件で本格運用開始




大みそか列島縦断LIVEニッポン景気満開テレビ



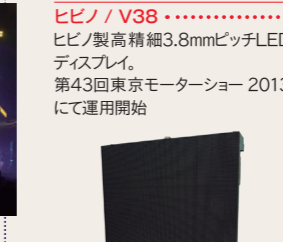
Vivi Night 2010 GIRL'S DREAM PARTY



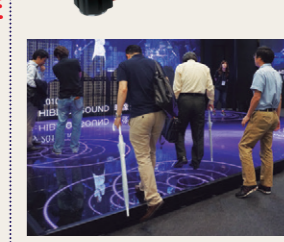
X FACTOR OKINAWA JAPAN



COUNTDOWN JAPAN 12 / 13



ヒビノ / V38  
ヒビノ製高精細3.8mmピッチLEDディスプレイ。第43回東京モーターショー 2013にて運用開始



送出  
Player / Recorder

**Roland / P-10**  
12個のパッドに、動画や静止画を簡単に録り込み、パッドを押すだけで再生できるプレイヤー



**grass valley / T2-RAID**  
HDを2ch独立で同時出力可能なディスクレコーダー。9時間録画可能で、画質とコストのバランス及び調達の利便性から多数導入



**AJA / Ki Pro**  
Apple ProRes422コーデックで収録できるテープレスメディアレコーダー。それまで収録した素材はテープでの納品だったが、データでの納品が可能になり、素材の劣化がなくなった





**BrightSign / XD1030**  
デジタルサイズに特化したコンパクトなプレイヤー。従来はDVDなどに焼いていた映像素材を、データで受け取り、SDカードを本体に挿入するだけで再生することが可能になった。低コストかつ作業効率向上し、展示会などで活躍

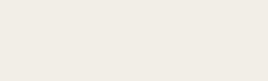


スイッチャー、その他  
Switcher, etc.

**ヒビノ / SDA-400**  
1in, 4outのSD/HD-SD映像分配器。メーカーのものが高価だったため、低コストなものを製作した。20台製作



**Hippotizer V3 HD**  
メディアサーバー。最大8レイヤーのHD映像を同時出力。さまざまなエフェクトや、ピクセル単位でのリマッピング機能も搭載



**ヒビノ / Swallow**  
SDI信号用ショックアブソーバー。映像切り替え時のショックを和らげるタイムベースコレクターの簡易版。他メーカーのものに、この機能がなかったため開発。20台製作



**ヒビノ / HFD**  
DVI伝送機。送信機と受信機で1セット。DVI2chを最大200m伝送可能。DVI2chを最大200m伝送可能。DVIを長距離伸ばす現場が多くなり、当時のメーカー製品では使い勝手が良かったため自社で開発。20台製作



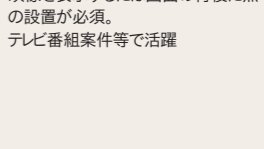
**GrassHopper**  
メディアサーバー。Hippotizer V3 HDより内容が簡素化されたミドルグレード版



**Roland / V-800HD**  
マルチフォーマットスイッチャー。AV-HS400Aとほぼ同じ機能を持ち、ローコスト。すべての入力にスケーラーを搭載し、解像度と縦横比を自在に調整でき、さまざまな映像ソースの混在が可能



**ADVANTAGE LED SOLUTIONS / Transparent LCD Reveal G55**  
透明な液晶ディスプレイ。輝度の高い映像ほど透けやすく、白い映像はディスプレイを最も透明に、全黒は最も透明性を遮断バックライトを持たない構造のため、映像を表示するには画面の背後に照明の設置が必須。テレビ番組案件等で活躍



資料編  
HIBINO 50th ANNIVERSARY

コンサート・イベント映像の機材史